

創立150周年！

薦原小学校 学校通信 No.7

令和7年10月1日

かけはし

朝晩も少し涼しくなり、ようやく秋の訪れを感じる頃となりました。

9月は、さまざまな校外学習や体験活動、ゲストティーチャーを招いての学習など、たくさんの行事を実施することができました。10月には、修学旅行や「たてわり班活動」、名張市音楽会などが控えています。一つひとつの活動が子どもたちの豊かな学びにつながるよう進めていきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

9月12日

授業参観、子どもの未来を語る会

先日の授業参観では、多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。2学期が始まり、まだまだ暑い中ではありましたが、意欲的に学習に取り組んでいるお子さんの様子をご覧いただけたことと思います。名張市内の小中学校では、タブレットが新しくなり、タブレットを使った学習を保護者のみなさまと一緒に体験していただけた学年もありました。

授業参観の後は、全校児童も参加して、名張警察署の職員の方による「子どもたちが巻き込まれる見えない犯罪～ゲーム・SNS画像投稿…便利さにひそめる思わぬ落とし穴とは?～」と題しての講演がありました。インターネットの正しい使い方や『困った時は大人に相談することが大切』ということを保護者のみなさまと一緒に考えることができました。

*下校の際には、激しい雷雨のため、急遽、徒歩での下校を取りやめ、車での迎えをお願いしました。おかげさまで、急な対応にも関わらず安全かつスムーズに下校することができました。ご協力ありがとうございました。



創立150周年記念事業について

創立150周年記念事業の一つとして、夏季休業中に学校周辺の樹木の剪定や伐採をしていただきました。樹木の混み合った場所や日差しを遮っていた場所が、明るく開放的な空間となりました。ありがとうございました。

また、6年生は、築山を憩いの場所にするために学習や活動をしています。

さらに10月4日は、PTAと地域の方々による「学校大掃除～150年分の汚れをおとそう～」を行います。子どもたちが、快適に過ごせるために、多くの方にご協力いただけることに感謝申し上げます。よろしくお願いいたします。

11月9日（日）には、記念式典があり、子どもたちは登校日となります。保護者の皆様も地域の皆様も一緒にご参加いただき、みんなで薦原小学校の150歳の記念をお祝いしたいと思います。



3年 9月8日「市民センター見学」 9月24日「コモコモ号乗車体験」

3年生が、地域学習として「薦原市民センター」を見学しました。職員の宮崎さんの話を聞いたり質問したりして、市民センターは、地域を活性化し地域づくりを支援する場所であることを学びました。また、24日には地域のコミュニティバス「コモコモ号」について、市民センターの福田館長さんからの話を聞いた後、実際に乗車体験をしました。



9月10日 5年 人権学習

5年生が、藤本佐利さんを招いて人権学習をしました。歌や体験談をきかせていただき、命の大切さやなかまについて考える時間となりました。「いじめは絶対にしない」「差別は許さない」という感想をもち、今後の自分たちの行動を考えるきっかけになりました。



9月18日 3年 なばり学「赤目滝見学」

3年生がなばり学で「赤目四十八滝」に行きました。天気が心配されましたが、雨に降られることなく、見学することができました。赤目滝水族館でオオサンショウウオなどの生き物を見たり壮大な滝を見たりして自然を満喫することができました。



9月19日 5年 稲刈り体験

暑い夏が過ぎ、稲が黄色く実りました。5年生が、田んぼで稲刈り体験をしました。鎌で稲を刈り、藁で縛り、はさにかけるまでの一連の動作を松並さんに教えてもらい、みんなで協力して稲刈りをしました。

収穫したお米は、11月頃に炊いておにぎりにしていただく予定です。



9月25日 2年 だいこんのお世話

2年生が9月18日に大根と春菊の種をまきました。1週間がたって、かわいい芽が出てきたので、雑草を抜いて、大根が大きく育つようにお世話をしました。「大根の葉っぱはハートの形してる！」と新しい発見があったようです。野菜の成長を観察しながら、栽培の楽しさを感じて欲しいです。

